級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 準2 級

第50巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

延 弊 弔 弦 彰 循

問題にじっくり取り組む

本文 26ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

じゅん2きゅう 50かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 証人が 法（ほう） □（てい） で証言する
2. 恩師の家を □（ちょう） 問（もん） に訪れる
3. 大会で優勝して 表（ひょう） □（しょう） される
4. 鉄板の表面に □（あ） 鉛（えん） をめっきする
5. 有名画家の □（あ） 流（りゅう） にとどまる作品
6. フランスの 宮（きゅう） □（てい） で音楽が栄える
7. 社葬で会長が □（ちょう） 辞（じ） を読む
8. 郷土の偉人を 顕（けん） □（しょう） する記念碑
9. 過度な規制の 弊害 が出る □
10. 演奏会で 弦楽四重奏 を聴く □
11. 血液が体内を 循環 する □
12. 風をうけて風車がくるくる 回る □
13. 弓道部員が 弓弦 を張り替える □
14. くじを引けるのは 一回 だけだ □
15. 旧弊 を打ち破る改革 □
16. 賃上げで経済の 好循環 を生む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 過度な規制の［害］（へい）が出る
2. 演奏会で［楽］（げん）四重奏を聴く
3. 血液が体内を［環］（じゅん）する
4. 一日に［一］（いっ）［花］（かい）に水をやる
5. こまがくるくると［転］（かい）する
6. 不況で地方経済が［疲］（ひ）［ ］（へい）する
7. 今夜は［上］（じょう）［ ］（げん）の月だ
8. 経営が［悪］（あく）［ ］（じゅん）［環］（かん）に陥る
9. 証人が［法廷］で証言する
10. 戦没者の霊を［弔う］
11. 大会で優勝して［表彰］される
12. 恐竜が栄えた［白亜紀］の地層を調べる
13. 恩師の家を［弔問］に訪れる
14. 北海道の大部分は［亜寒帯］に属する
15. 裁判長が審理の途中で［休廷］を告げる
16. 上野戦争で［彰義隊］が敗れた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 感染対策を［てい］底する
2. 新政府に［きょう］順の意を示す
3. 各国の首脳が哀［とう］の意を表す
4. 横断歩道を安［ぜん］にわたる
5. クラスの［ぜん］員で写真をとる
6. 締め切り前に［てい］夜で仕上げる
7. 即位を祝い［きょう］賀の意を表す
8. 戦没者を追［とう］する式典
9. 人目を忍ぶ旅を続ける
10. 悠久の歴史を刻む古都
11. 惰性で部活を続けている
12. かべに落書きをしてはいけない
13. 長い療養生活には忍耐が要る
14. ポケットにお守りを忍ばせる
15. 定年後は悠々自適の生活を送る
16. 惰性で続けていた習慣を見直す
17. ジョッキーがレース中に落馬した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 長い療養生活には［にん］耐［たい］が要る
2. ［ゆう］久［きゅう］の歴史を刻む古都
3. ［だ］性［せい］で部活を続けている
4. おじいさんと［らく］語［ご］を聞きに行く
5. 時代劇に［にん］者［じゃ］の一族が登場する
6. 大河が［ゆう］然［ぜん］と流れる
7. 夏休みを怠［たい］［だ］に過ごす
8. 山道では［らく］石［せき］に気をつける
9. 感染対策を徹底する
10. 新政府に恭順の意を示す
11. 遺族とともに故人を悼む
12. 登下校の時は安全に気をつけて歩く
13. 賞状を恭しい手つきで受け取る
14. 各国の首脳が哀悼の意を表す
15. ちらばったおはじきを全部拾い集める
16. 浪人の末に初志貫徹で合格する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 哀（あい）［　］（しゅう）漂う港町
2. 就業規則に［　］（けい）弔（ちょう）の規定がある
3. 政府が遺（い）［　］（かん）の意を表明した
4. 夏休みに［　］（とち）木（ぎ）のおばの家へ行く
5. 故郷への郷（きょう）［　］（しゅう）を感じる
6. 皇室の［　］（けい）事（じ）を祝う
7. 遺（い）［　］（かん）千（せん）万（ばん）な結果だ
8. ［　］（とち）木（ぎ）県（けん）には海がない
9. 仲間と［　］（愉快）な時間を過ごす
10. 政府の無策に国民が［　］（憤る）
11. 遠来の客を［　］（懇ろ）にもてなす
12. 駅前のパン屋に［　］（寄る）
13. 不当な判定に［　］（憤慨）する
14. 保護者と担任が［　］（懇談）する
15. 帰り道に図書館に［　］（寄る）
16. 落語家の［　］（愉快）な話に笑う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 仲間と ゆ 快(かい) な時間を過ごす
2. 不当な判定に ふん 慨(がい) する
3. 保護者と担任が こん 談(だん) する
4. 船が給油のために き 港(こう) する
5. 集めたお金を病院に き 付(ふ) する
6. 勝利の ゆ 悦(えつ) に浸る
7. 政治の腐敗に 義(ぎ) ふん を感じる
8. 歓迎の こん 親(しん) 会(かい) を開く
9. 愁い を帯びた横顔
10. 就業規則に 慶弔 の規定がある
11. 政府が 遺憾 の意を表明した
12. 夏休みに 栃木 のおばの家へ行く
13. 哀愁 漂う港町
14. 行く春を 愁える
15. 家では強いが外では弱い 内弁慶 の弟
16. 遺憾 ながら中止とする
17. おじは 栃木 で米を作っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. 証人が 法(ほう) □(てい) で証言する
2. 恩師の家を □(ちょう) 問(もん) に訪れる
3. 大会で優勝して 表(ひょう) □(しょう) される
4. 感染対策を □(てっ) 底(てい) する
5. 新政府に □(きょう) 順(じゅん) の意を示す
6. 各国の首脳が 哀(あい) □(とう) の意を表す
7. 哀(あい) □(しゅう) 漂う港町
8. 就業規則に □(けい) □(ちょう) の規定がある
9. 政府が 遺(い) □(かん) の意を表明した
10. 鉄板の表面に □(あ) 鉛(えん) をめっきする
11. 横断(だん)歩道を 安(あん) □(ぜん) にわたる
12. 夏休みに □(とち) 木(ぎ) のおばの家へ行く
13. □ 過度な規制の 弊害 が出る
14. □ 演奏会で 弦楽 四重奏を聴く
15. □ 血液が体内を 循環 する
16. □ 人目を 忍ぶ 旅を続ける
17. □ 悠久 の歴史を刻む古都
18. □ 惰性 で部活を続けている
19. □ 仲間と 愉快 な時間を過ごす
20. □ 政府の無策に国民が 憤る
21. □ 遠来の客を 懇ろ にもてなす
22. □ 風をうけて風車がくるくる 回る
23. □ かべに 落書き をしてはいけない
24. □ 駅前のパン屋に 寄る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 過度な規制の□害(へいがい)が出る
2. 演奏会で□楽(げんがく)四重奏を聴く
3. 血液が体内を□環(じゅんかん)する
4. 長い療養生活には□耐(にんたい)が要る
5. □久(ゆうきゅう)の歴史を刻む古都
6. □性(だせい)で部活を続けている
7. 仲間と□快(ゆかい)な時間を過ごす
8. 不当な判定に□慨(ふんがい)する
9. 保護者と担任が□談(こんだん)する
10. 一日に一(いっ)□花(かい)に水をやる
11. おじいさんと□語(らくご)を聞きに行く
12. 船が給油のために□港(きこう)する
13. 証人が法廷で証言する□
14. 戦没者の霊を弔う□
15. 大会で優勝して表彰される□
16. 感染対策を徹底する□
17. 新政府に恭順の意を示す□
18. 遺族とともに故人を悼む□
19. 愁いを帯びた横顔□
20. 就業規則に慶弔の規定がある□
21. 政府が遺憾の意を表明した□
22. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる□
23. 登下校の時は安全に気をつけて歩く□
24. 夏休みに栃木のおばの家へ行く□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. □役（ちょう／えき）は刑務作業が義務だった
2. 不備のある申請書を返（へん）□（れい）する
3. 年老いた親を□養（ふ／よう）する
4. クラスでウサギを□育（し／いく）する
5. 不正をした職員を□戒（ちょう／かい）する
6. 解約時の返（へん）□金（れい／きん）が少ない
7. 自治体が困窮世帯を□助（ふ／じょ）する
8. わが家の□犬（か／いぬ）はシロだ
9. 雑誌の懸賞に応募する□
10. 教会の木の扉を押し開ける□
11. 登記簿の抄本を取り寄せる□
12. お客が多いので臨時の電車が走る□
13. 犯人逮捕に賞金を懸ける□
14. 優勝が懸かる大一番□
15. 工場の重い鉄扉を開ける□
16. 慈円が愚管抄を著した□
17. 夏休みの臨海学校で遠泳をする□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい4 B

なまえ

/ 18

1. 雑誌の□賞(けん しょう)に応募する
2. 小説の□絵(とびら え)を画家が描く
3. 登記簿の□本(しょう ほん)を取り寄せる
4. 大雪のため□時(りん じ)の休校になる
5. 景気の先行きを□念(け ねん)する
6. 工場の重い鉄(てっ)□(ぴ)を開ける
7. 学会誌で論文の□録(しょう ろく)を読む
8. □海学校(りん かい がっ こう)で泳ぐ
9. 懲役(ちょう えき)は刑務作業が義務だった
10. 読み終えた本を元の棚に戻(もど)す
11. 年老いた親を扶養(ふよう)する
12. 家でハムスターを飼(か)う
13. 一度の失敗に懲(こ)りることなく挑む
14. 罰を与えて違反者を懲(こら)す
15. 不備のある申請書を返戻(へんれい)する
16. 休憩を終えて席に戻(もど)る
17. 扶養家族(ふよう かぞく)の届けを会社に出す
18. 小鳥をかごに入れて飼(か)う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい4 B-2

なまえ

/ 15

1. 長年の□(けん)案(あん)が解決する
2. 鉄棒で□(けん)垂(すい)を十回する
3. 火災時に防(ぼう)火(か)□(とびら)が閉まる
4. 電車の自(じ)動(どう)□(とびら)が開く
5. 古典から名文を□(しょう)出(しゅつ)する
6. 映画の音に□(りん)場(じょう)感(かん)がある
7. 王者として君(くん)□(りん)し続ける
8. 悪徳商人を懲らしめる□
9. 満員電車は懲り懲りだ□
10. 駅で切符の払い戻しを受ける□
11. 景気が逆戻りする□
12. 健康保険の被扶養者になる□
13. 年末調整で扶養控除を申告する□
14. 動物園の人がパンダの飼育をしている□
15. 夕方に飼い犬と公園を歩く□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 顧客の要望を［　は］握する
2. 茶道部で［　まっ］茶をたてる
3. 文章は稚［　せつ］だが熱意は伝わる
4. 大雨への警［　かい］を強める
5. 失敗を［　いまし］めとする
6. 大雑［　ぱ］な計算で見積もる
7. 名簿から名前を［　まっ］消する
8. 議論を尽くさず［　せっ］速に決める
9. 新作の歌を聴衆に披露する［　　］
10. 相手の申し出をきっぱり拒む［　　］
11. 国際条約が拷問を禁止する［　　］
12. 子犬の背中に触る と温かい［　　］
13. 記者の取材を拒否する［　　］
14. 新しい制服のお披露目が行われる［　　］
15. 憲法は公務員による拷問を禁じる［　　］
16. 電池の接触が悪くてライトがつかない［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい5 B

なまえ

/ 15

1. 新作の歌を聴衆に［ひ］露する
2. 記者の取材を［きょ］否する
3. 国際条約が［ごう］問を禁止する
4. 自転車同士が接［せっ］［しょく］する
5. ［ひ］露宴で祝辞を述べる
6. 相手の要求を［きょ］絶する
7. 粘土の感［かん］［しょく］を楽しむ
8. 顧客の要望を 把握 する ［　　］
9. 茶道部で 抹茶 をたてる ［　　］
10. 留学生に 拙い 英語で道を教える ［　　］
11. 大雨への 警戒 を強める ［　　］
12. 文章は 稚拙 だが熱意は伝わる ［　　］
13. 台風の接近に 警戒 する ［　　］
14. 新任の部長が 現状把握 に努める ［　　］
15. 京都で 抹茶 のパフェを味わう ［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい6 A

なまえ

/ 15

1. 新しい事業に ちょう 戦 せん する若手社員
2. カードを機械に そう 入 にゅう する
3. 工場に新しい機械を すえる
4. 定員を超えた渡し船が 転 てん ぷく する
5. 相手の ちょう 発 はつ に乗らない
6. 講演の途中に そう 話 わ を挟む
7. 監督が主将に二年生を すえる
8. プロレスラーが ふく 面 めん を脱ぐ
9. 読みかけの本にしおりを 挟 む
10. 警察が逃げた犯人を 捜 す
11. ナポレオンが 皇 帝 に即位する
12. 敵を前後から 挟 撃 する
13. 歯に魚の小骨が 挟 まる
14. 警察が事件の 捜 査 を進める
15. 帝 王 切 開 で出産する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1. 敵を前後から □(きょう)撃(げき)する
2. 警察が事件の □(そう)査(さ)を進める
3. ナポレオンが皇(こう)□(てい)に即位する
4. モンゴル□(てい)国(こく)が領土を広げる
5. 三塁走者を □(きょう)殺(さつ)でアウトにする
6. 山で遭難した人の □(そう)索(さく)が続く
7. 自己ベストの更新に 挑む □
8. 玄関の花瓶にバラを 挿す □
9. 工場に新しい機械を 据える □
10. 一面の雪が野山を 覆う □
11. 新しい事業に 挑戦する若手社員 □
12. カードを機械に 挿入する □
13. 経験を積んで度胸が 据わる □
14. 失敗を 覆い隠す のはよくない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 証人が法（ほう）□（てい）で証言する
2. 大会で優勝して表（ひょう）□（しょう）される
3. 感染対策を□（てっ）底（てい）する
4. 各国の首脳が哀（あい）□（とう）の意を表す
5. 哀（あい）□（しゅう）漂う港町
6. 政府が遺（い）□（かん）の意を表明した
7. □（ちょう）役（えき）は刑務作業が義務だった
8. 年老いた親を□（ふ）養（よう）する
9. 顧客の要望を□（は）握（あく）する
10. 文章は稚（ち）□（せつ）だが熱意は伝わる
11. 新しい事業に□（ちょう）戦（せん）する若手社員
12. 工場に新しい機械を□（すえる）
13. 戦没者の霊を弔う
14. 新政府に恭順の意を示す
15. 就業規則に慶弔の規定がある
16. 読み終えた本を元の棚に戻す
17. 茶道部で抹茶をたてる
18. 玄関の花瓶にバラを挿す
19. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる
20. 登下校の時は安全に気をつけて歩く
21. 夏休みに栃木のおばの家へ行く
22. 家でハムスターを飼う
23. 大雨への警戒を強める
24. 一面の雪が野山を覆う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 演奏会で［　］楽（げんがく）四重奏を聴く
2. ［　］久（ゆうきゅう）の歴史を刻む古都
3. 不当な判定に［　］慨（ふんがい）する
4. 小説の［　］絵（とびらえ）を画家が描く
5. 記者の取材を［　］否（きょひ）する
6. 警察が事件の［　］査（そうさ）を進める
7. 一日に一（いっ）［　］花（かい）に水をやる
8. おじいさんと［　］語（らくご）を聞きに行く
9. 大雪のため［　］時（りんじ）の休校になる
10. 自転車同士が接（せっ）［　］する
11. すべり台を何（なん）［　］もすべる
12. 過度な規制の弊害が出る［　］
13. 血液が体内を循環する［　］
14. 人目を忍ぶ旅を続ける［　］
15. 惰性で部活を続けている［　］
16. 仲間と愉快な時間を過ごす［　］
17. 遠来の客を懇ろにもてなす［　］
18. 雑誌の懸賞に応募する［　］
19. 登記簿の抄本を取り寄せる［　］
20. 新作の歌を聴衆に披露する［　］
21. 国際条約が拷問を禁止する［　］
22. 読みかけの本にしおりを挟む［　］
23. ナポレオンが皇帝に即位する［　］
24. 新しい天皇が先帝の遺志を継ぐ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 船が給油のために［き］港（こう）する
2. こまがくるくると［かい］転（てん）する
3. なわとびでとんだ［かい］数（すう）を数える
4. 集めたお金を病院に［き］付（ふ）する
5. 今夜は上（じょう）［げん］の月だ
6. 演奏前に調（ちょう）［げん］する
7. 大河が［ゆう］然（ぜん）と流れる
8. そんな［ゆう］長（ちょう）なことは言えない
9. 政治の腐敗に義（ぎ）［ふん］を感じる
10. 暴言に［ふん］然（ぜん）として席を立つ
11. 帝王切開で出産する
12. 明治の帝都東京の街並みを写した写真
13. 旧弊を打ち破る改革
14. 長年の悪弊を断つ
15. 賃上げで経済の好循環を生む
16. 景気循環の波を分析する
17. 厳しい練習で忍耐力が身についた
18. 夜中に忍び足で台所へ行く
19. 惰性で続けていた習慣を見直す
20. 怠惰な性格を直したい
21. 落語家の愉快な話に笑う
22. 店員の不愉快な対応に抗議する
23. 店主とは懇意にしている
24. 地元の経営者の懇話会に出る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6 循 部首

5 彰 部首

4 弦 部首

3 弔 部首

2 弊 部首

1 廷 部首

12 惰 部首

11 悼 部首

10 悠 部首

9 恭 部首

8 忍 部首

7 徹 部首

18 懇 部首

17 憾 部首

16 憤 部首

15 慶 部首

14 愉 部首

13 愁 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

6 抄 部首 □

5 扶 部首 □

4 扉 部首 □

3 戻 部首 □

2 懸 部首 □

1 懲 部首 □

12 拷 部首 □

11 拙 部首 □

10 拒 部首 □

9 抹 部首 □

8 披 部首 □

7 把 部首 □

17 据 部首 □

16 捜 部首 □

15 挿 部首 □

14 挟 部首 □

13 挑 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 弓道部員が 弓弦 を張り替える
2. 数学で 正弦 定理を習う
3. 物語の悪役の 残忍 さが際立つ
4. 夕暮れとともに秋の気配が 忍び寄る
5. 神主が 恭しく 頭を下げる
6. 即位を祝い 恭賀 の意を表す
7. 多くのファンが名優の死を 悼む
8. 被災地で 追悼 の祈りをささげる
9. 行く春を 愁える
10. 故郷への 郷愁 を感じる
11. 私憤 を晴らすための告発ではない
12. 不誠実な説明に 憤り を覚える
13. 勧善懲悪 の時代劇を楽しむ
14. 性懲り もなく同じ失敗をする
15. 不備のある申請書を 返戻 する
16. ここまで来て 後戻り はできない
17. 教会の木の 扉 を押し開ける
18. 工場の重い 鉄扉 を開ける
19. 山岳部が冬の北アルプスに 挑む
20. 司法試験に 再挑戦 する
21. 上司と部下の 板挟み になる
22. 三塁走者を 挟殺 でアウトにする
23. 本文に図を 挿入 する
24. アジサイを 挿し木 で増やす

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 開廷 □
2. 語弊 □
3. 弔砲 □
4. 調弦 □
5. 表彰 □
6. 循環 □
7. 徹底 □
8. 残忍 □
9. 恭賀 □
10. 悠久 □
11. 哀悼 □
12. 惰眠 □
13. 旅愁 □
14. 愉楽 □
15. 慶事 □
16. 義憤 □
17. 懇談 □
18. 懲戒 □
19. 懸命 □
20. 返戻 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 20

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対…対義語
類…類義語

1 対 褒賞 ―

2 対 巧妙 ―

3 対 反抗 ―

4 対 勤勉 ―

5 対 性急 ―

6 対 定例 ―

きょうじゅん・せつれつ・たいだ・ちょうばつ・ゆうちょう・りんじ

7 対 受諾 ―

8 対 展望 ―

9 類 完遂 ―

10 類 弔意 ―

11 類 残念 ―

12 類 抜粋 ―

13 類 発表 ―

14 類 貢献 ―

あいとう・いかん・かいこ・かんてつ・きよ・きょひ・しょうろく・ひろう

15 類 違反 ―

16 類 君主 ―

17 類 説諭 ―

18 類 立腹 ―

19 類 丁寧 ―

20 類 容赦 ―

かんにん・くんかい・こんせつ・ていおう・ていしょく・ふんがい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん よじじゅくご

なまえ

/ 13

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □衣破帽（ヘイ）
2. 頑固一□（テツ）
3. 堅□不抜（ニン）
4. □切丁寧（コン）
5. 勧善□悪（チョウ）
6. 一生□命（ケン）
7. 巧遅□速（セッ）
8. 起死□生（カイ）
9. 完□無欠（ゼン）
10. 一件□着（ラク）
11. □機応変（リン）
12. 一罰百□（カイ）
13. 一□即発（ショク）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 京都の朝偵と幕府が対立する
   誤 正
2. 閉社の新製品をご紹介する
   誤 正
3. 国葬の式典で丁砲が撃たれる
   誤 正
4. 演奏前に調現する
   誤 正
5. マラソンで表硝台に立つ
   誤 正
6. 経営が悪潤環に陥る
   誤 正
7. 経営者が冷迭な判断を下す
   誤 正
8. 長い療養生活には妊耐が要る
   誤 正
9. 新政府に峡順の意を示す
   誤 正
10. 右久の歴史を刻む古都
    誤 正
11. 各国の首脳が哀島の意を表す
    誤 正
12. 休日は昼まで駄眠をむさぼる
    誤 正
13. 故郷への郷終を感じる
    誤 正
14. 人生の諭楽を味わう
    誤 正
15. 新社屋の完成を径賀する
    誤 正
16. 不当な判定に噴慨する
    誤 正
17. 政府が遺甘の意を表明した
    誤 正
18. 監督に出場を墾願する
    誤 正
19. 腸役は刑務作業が義務だった
    誤 正
20. 長年の研案が解決する
    誤 正
21. 不備のある申請書を返鈴する
    誤 正
22. 自治体が困窮世帯を婦助する
    誤 正
23. 古典から名文を詔出する
    誤 正
24. 顧客の要望を破握する
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 50かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. フランスの宮(きゅう)□(テイ)で音楽が栄える
2. 恩人に交響曲を献(けん)□(テイ)する
3. 危険物取扱者の□(ヘイ)種(しゅ)に受かる
4. □(ヘイ)社(しゃ)の新製品をご紹介する
5. 国会で議員が□(チョウ)罰(ばつ)を受ける
6. 恩師の家を□(チョウ)問(もん)に訪れる
7. お店で□(ゲン)金(きん)ではらう
8. 今夜は上(じょう)□(ゲン)の月だ
9. 会社が早期退職を勧(かん)□(ショウ)する
10. マラソンで表(ひょう)□(ショウ)台(だい)に立つ
11. 内閣が条約を批(ひ)□(ジュン)する
12. 心臓は□(ジュン)環(かん)器(き)の中心だ
13. 先(せん)□(テツ)の教えに学ぶ
14. 経営者が冷(れい)□(テツ)な判断を下す
15. 時代劇に□(ニン)者(じゃ)の一族が登場する
16. 不(ふ)□(ニン)に悩む夫婦を支援する
17. 目先の□(キョウ)楽(らく)にふける
18. 新政府に□(キョウ)順(じゅん)の意を示す
19. 大河が□(ユウ)然(ぜん)と流れる
20. となりの国と□(ユウ)好(こう)を深(ふか)める
21. 創業者の追(つい)□(トウ)式(しき)を営む
22. 好きな給食の□(トウ)計(けい)をとる
23. 休日は昼まで□(ダ)眠(みん)をむさぼる
24. 細部まで□(ダ)協(きょう)せずに作り込む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10